

取組状況の評価「市内公共交通利用者実績」の目標値について

令和15年度目標値：148万人

目標値の根拠：令和元年度の公共交通利用者の約9割

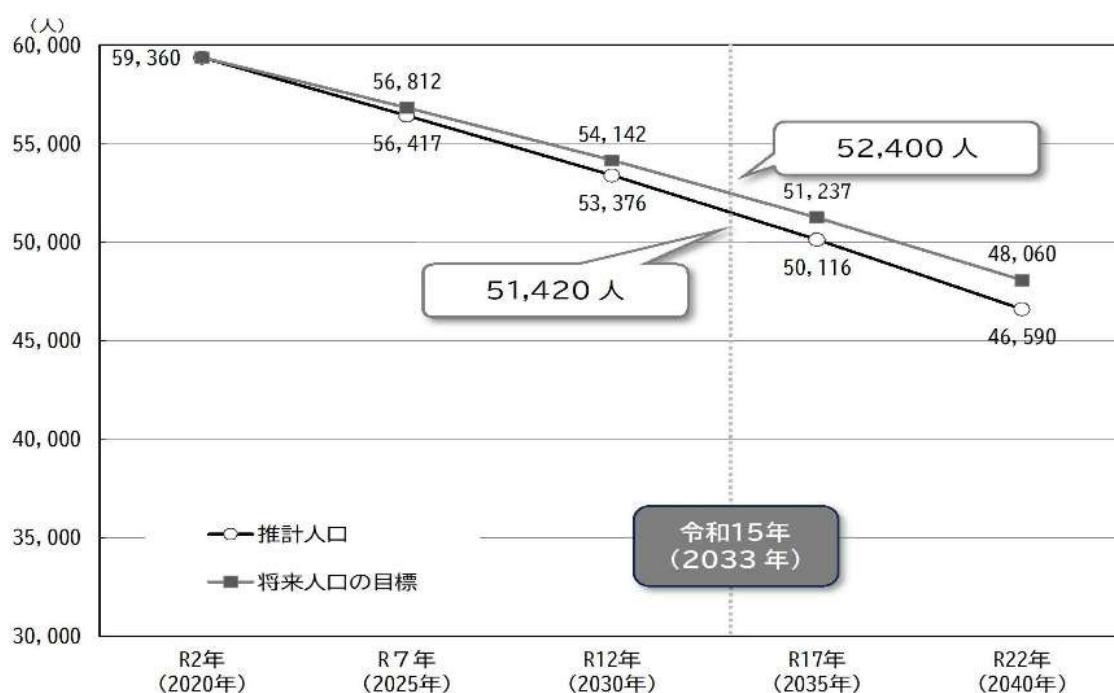
現在策定中の田原市総合計画の将来人口の目標値は、現状人口（令和2年度）59,360人から88.3%となる52,400人（令和15年度）としている。

はじめに、今後の公共交通利用者は、コロナ禍前（令和元年度）までの完全回復を見込むことは困難ではあるが、各種施策を行うことにより元年度まで戻ると想定する。しかし、人口減少に伴う利用者減少は避けられないため、人口推計による88.3%を乗ずると約146万人となるが、更に高い令和元年度の90%の148万人を目標とした。

公共交通利用者（合計）【人】	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R1年度×0.883	R1年度×0.9
渥美線（市内4駅の乗者数）	732,365	514,457	557,108	615,367	646,678	659,129
路線バス（伊良湖本線）	258,213	237,480	218,816	167,344	228,002	232,392
路線バス（伊良湖支線）	57,973	48,861	40,554	34,370	51,190	52,176
フェリー・高速船（総旅客数）	362,871	139,101	194,624	278,160	362,871	362,871
コミュニティバス	95,930	78,297	89,003	99,258	87,645	89,332
タクシー	95,602	56,409	57,475	69,381	84,417	86,042
合計	1,602,954	1,074,605	1,157,580	1,263,880	1,460,803	1,481,941
					目標値	1,480,000

※1：観光目的等の交流・関係人口の利用者が多いフェリー等の海上交通は、総合計画内でも観光入込客数を増加させる目標を設定していることから、令和元年度維持を目標とした。

※2：コミュニティバスは、近年でもっとも利用者が多い令和4年度の9割を目標とした。



推計人口：2015年から2020年までの移動率を踏まえたコーホート要因法による独自推計
 将来人口の目標：「推計人口」の方法を基本として、合計特殊出生率を1.8まで上昇させ、若年層の移動率を20%抑制

参考：田原市総合計画における将来人口（案）